

はぐくむ光 のびる若芽

(216)

谷 中 越川美智子

とぶといつた方の一時が過ぎてきます。

「お母さん、今日の夕飯何?」仕事から帰つてあわただしく食事の支度をしている私にまず長女の純夏が尋ねます。する

と長男の修平が「お母さん、お腹すいたおにぎり立替わり子供たちが台所に入つてきます。それに対して宿題は、終わつた

純夏は、マンガを書くことが好きで時間があるとノートに好きな絵を描いています。私が見よごすると隠してしまいますが、時折目に見る絵は伸びやかで楽し

く描けてます。

どんな時も生きてゆく力を持つてほしい

修平は、ひょきん者で、ゲームが大好き。新しいゲー

力を持つてほしい

長女6年生、長男4年生と進級し3人が小学校生活を送ること

なり、新しい生活に胸膨らませています。

これから中学・

ムソフトを買うと翌日から朝5時に起き夢中でやる、勉強もその勢いがあるといいなと思

います。

末っ子の佳奈は、甘えん坊だけど、上2人の行動を見ているので、よく気がつき何かと忙

いいます。

恒雄さんは、60歳から23年間、朝は50分、午後は40分毎日2回の運動を欠かさないことが多い。雨の日も雨具を着て歩きます。農道を抜けスポーツ公園を通り、新鮮な空気を吸いながら約5キロメートルを早足で歩きます。妻のゑつさんは、神経痛を患つてから運動の

この3人の子育てをしている私達夫婦の協力者である夫の父には、仕事を遅くなる私の代わりに保育園にお迎えに行く、熱のある子供達をお医者さんに連れて行くなど助けてもらっています。家族の協力なくしては子育ては難しいと思います。

この春、二女が入学し

高校とむずかしい時期がやってきますが、どんな時も生きてゆく力を持つてほしいと思つています。その力を身に着けるために親として出来るることは何かを考え、私達自身が成長しなければいけないと思います。

そのため朝一緒に歩き始め今年で14年目になりました。足腰が丈夫になつたおかげで痛みも忘れ、ゲートボールにいつても他の人が座つて待つ間、ゑつさんは、立て待つていても平気になつたそうです。

「健康の秘訣は毎日運動することだ」と話す恒雄さんは、以前からスポーツが得意で、歩くことが日課になり、生活も規則正しく張りがあるため、高齢者にありがちな転倒や閉じこもりも見られません。

恒雄さんは8年前、町の

基本健康診査で血糖値が高く糖尿病を指摘されてから

間食を避け、野菜を多く

ます。内服を続けながら運

動と食事で、血糖値も安定しコントロールが出来ています。

◎8020達成。自分の歯で良くかめる

80歳で20本以上自分の歯がある恒雄さんは、朝晩は特によく歯を磨きます。歯のみでなく歯ぐきから丹念に行うため、自分の歯がしっかりとしていて、食事もよく噛めおいしく食べられます。

3世代同居も次第に少なくなる中、「お嫁さんがきれい好きなんですよ」と話すゑつさんは、家族の食事作りを手伝い、恒雄さんは庭の手入れをこまめに行うなど家事を担つています。

ご夫婦ともに20年以上日記をつけ、人の集まりに出るのも好きだと話すお二人は、本当に生きがいのある生活を送っていると思いました。それは、運動で積み重ねた足腰の丈夫さが、心身の健康、人づきあいにもつながって、家族や地域の中でも役割を持ち、幸せな生き方につながつているといました。いつまでもお元気でいてください。

(保健師 土屋)

長寿の秘訣

シリーズ④

今月の顔



行方 恒雄さん(83歳)
ゑつさん(80歳)

篠本一区

夫婦そろって健康づくり 毎日の運動が長寿の秘訣

結婚58周年、共に80歳を越えたお二人は、長年商店をやっていて、明るく接待上手。3世代同居で、健康な毎日を送るお二人に長寿の秘訣を伺いました。

ため朝一緒に歩き始め今年で14年目になりました。足腰が丈夫になつたおかげで痛みも忘れ、ゲートボールにいつても他の人が座つて待つ間、ゑつさんは、立て待つていても平気になつたそうです。

「健康の秘訣は毎日運動することだ」と話す恒雄さんは、以前からスポーツが得意で、歩くことが日課になり、生活も規則正しく張りがあるため、高齢者にありがちな転倒や閉じこもりも見られません。

恒雄さんは8年前、町の

基本健康診査で血糖値が高く糖尿病を指摘されてから

間食を避け、野菜を多く

ます。内服を続けながら運

動と食事で、血糖値も安定しコントロールが出来ています。

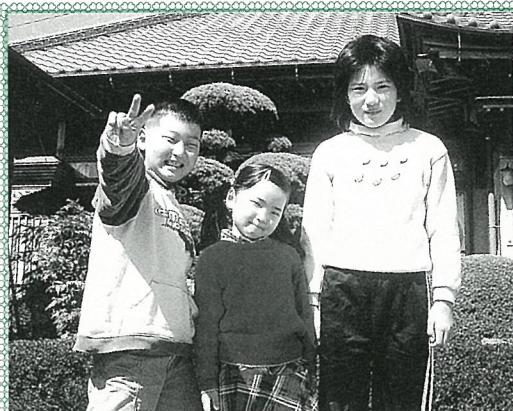
◎8020達成。自分の歯で良くかめる

80歳で20本以上自分の歯がある恒雄さんは、朝晩は特によく歯を磨きます。歯のみでなく歯ぐきから丹念に行うため、自分の歯がしっかりといて、食事もよく噛めおいしく食べられます。

3世代同居も次第に少なくなる中、「お嫁さんがきれい好きなんですよ」と話すゑつさんは、家族の食事作りを手伝い、恒雄さんは庭の手入れをこまめに行うなど家事を担つています。

ご夫婦ともに20年以上日記をつけ、人の集まりに出るのも好きだと話すお二人は、本当に生きがいのある生活を送っていると思いました。それは、運動で積み重ねた足腰の丈夫さが、心身の健康、人づきあいにもつながって、家族や地域の中でも役割を持ち、幸せな生き方につながつているといました。いつまでもお元気でいてください。

(保健師 土屋)



と優しい声をかけてくれます。

末っ子の佳奈は、甘えん坊だけど、上2人の行動を見ているので、よく気がつき何かと忙

いります。

しきしている私のそばに来て「何か手伝うことある?」と優しい声をかけ

てくれます。